

人生の最期を どこで、どのように迎えますか？ 平穏死10の条件

講師

長尾 和宏

ながお かずひろ

長尾クリニック院長。
東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。
平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。
「苦しめない最期の医療」と「在宅での自然な最期をサポートする医療」「人を診る」総合医療を目指し、外来診療から在宅医療まで365日24時間体制で従事。著書「平穏死」10の条件で平穏死のすすめを提唱、実践。ブログ (<http://www.nagaoclinic.or.jp/doctorblog/nagao/>) が大好評。



65歳以上の高齢者人口が3074万人(9/15現在)となり、日本は高齢化率24%という「超高齢社会」の真只中にあります。中でも認知症患者数が305万人(10人に一人)、要介護認定者数が506万人(6人に一人)と厚生労働省から9月に発表された。要介護認定者数の6割が認知症患者という社会になったということです。同時に、厚生労働省は、在宅ケアに重点を置いた新たな認知症対策の5カ年計画を打ち出した。

今後は、<自分の老後・最期のあり方を自分で考え、決めることが>問われます。すなわち、胃ろうや人工透析、人工呼吸器、抗がん剤など延命治療に対する意思表示(リビングウィル)です。あなたは「おひとりぐらしの老後・最期」の時代をどこで、どのように迎えますか？

日時 2013年1月31日(木)
13:30 ~ 15:30

会場 生駒セイセイビル 4階会議室

定員 100名 参加費 1,000円
※定員になり次第締め切ります

参加申込 ハガキ又はFAX・メールでお願いいたします。
住所、氏名、電話を記入願います。定員になり次第締め切ります。
満席となりお断りする場合のみ、連絡いたします。

はがき：〒630-0121 生駒市北大和 2-12-2
NEXTAGE 研究所宛
メール：trmc223@gmail.com

■お問い合わせ NEXTAGE 研究所 (竹内奉正)
TEL 0743-79-3727

■後援/奈良県・生駒市・生駒市教育委員会・毎日新聞奈良支局・社団法人現代奈良協会
NPO法人日本脳教育協会・[大人の学校(遊学の会)]・京阪奈情報教育出版



参加申込 FAX. 0743-79-3727

お名前

住所 〒

お電話